重点目標及び具体的方策

1　確かな学力の定着

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得をはかります	①できる喜びを実感させ、学ぶ意欲を高める視点からの授業改善に努める。
	②少人数授業で個に応じたきめ細かな指導を行うとともに、習熟度別授業の導入を検討する
	③シラバスを提示することで、家庭での計画的な学習習慣を支援する
(2) 言語活動の充実と、学び合いを大切にした授業づくりを推進します。	①多様な学習形態を工夫し、互いに学び合い高め合う授業づくりを行う
	②文化祭や全校・学年集会、学級内で生徒の研究発表やスピーチの場を積極的に設ける
	③生徒が意見を交換したり考えを共有するためのツールとしてICTを活用し学習を深める
(3) 問題解決能力向上のための授業づくり（主体的・対話的で深い学び）に取り組みます。	①四日市モデルの5つのプロセスに基づいた授業づくりを推進する
	②授業での「めあて」の明確化と学習のふり返りを徹底して実践する
	③生徒の学習の到達度を適切に評価し、自らの指導の改善に生かす取組を推進する

2　豊かな人間性と健やか体の育成

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 豊かな人間性と感性、健やかな体の育成をはかります	①認め合い高め合う仲間づくりを進め、思いやりのある集団を育てる
	②文化的行事を企画し、豊かな文化に触れる場を設ける
	③体育の授業や体育的行事、運動部活動を通して体力づくりを行う
(2) 多様性を尊重し、人権意識の育成をはかります	①「考え・議論する」道徳の授業研究を行い、生徒の道徳性を磨く
	②子ども人権フォーラムの変革に取り組み、系統的に人権教育カリキュラムに位置付ける
	③体験学習をとおして、自己の生き方を考えさせる取組を進める
(3) 当たり前のことが当たり前にできる指導を徹底します	①挨拶、返事、後片付け等、正しい生活態度を身につける指導を徹底する
	②人の話を聴く力、受け止める力を向上させる取組を充実する
	③体験学習や校外活動をとおして社会のルールやマナーを育てる
(4) 社会的・職業的自立と、夢や志の実現をはかります	①生徒会活動や学級の係活動等を充実させ、役割意識を持たせる指導を推進する
	②職場体験や夢地図作成、卒業生からの聴き取り等を推進する
	③先人による夢や志を持つことにつながる講演会等を実施する

3　家庭・地域との連携・協働

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 中学生の地域活動への参画に取り組みます	①校区の歴史、文化、自然等について学習を深め、郷土を愛する取組を推進する
	②防災ボランティア活動等の地域行事に生徒が積極的に参画する
	③中学生が地域の担い手として貢献する取組みを計画し実施する
(2) 学校と家庭・地域が連携し、子どもを支える仕組みを構築します	①学校公開日の取組みやホームページ、通信での情報発信により学校を地域に公開する
	②各種教育活動において地域人材、外部人材の積極的活用をはかる
	③四日市市版コミュニティスクールの指定に向けた準備取組を推進する

4　学校の教育力の向上

重点目標を実現するための具体的方策	
(1) 小中の連携による「学びの一体化」の充実をはかります。	①目指す子ども像の共有を図り、学習指導、生徒指導、人権教育の系統性を明確にする
	②「学びの一体化」の取組を充実させ、小中間の交流を深める
	③定期的に乗り入れ授業を行い、中1ギャップの解消に努める
(2) 特別支援教育の充実をはかり、個に応じたきめ細かな指導を推進します。	①特別支援委員会を毎週実施し、推進体制と合理的配慮を踏まえた教育活動を充実する
	②生徒一人ひとりのニーズを把握し、自己肯定感を高めるために見通しを持った支援を行う
	③個別の相談支援ファイルを活用し、将来の自立を目指し生活力を高める指導・支援を行う